

スラップ訴訟の完全勝利と 悪徳ファンドAPFを追い詰める

6・17大集会

SLAPP(スラップ)とは
「市民の関心を排除するための訴訟
戦術」と訳される

ファンド規制の実現をめざして！昭和ゴム労組支援

- 集会目的
- ・APFによるスラップ訴訟への完全勝利決着を勝ち取る
 - ・昭和ゴムからAPFを追放し、職場を守る労組の闘いを支援する
 - ・悪徳APFファンド糾弾と追放にむけての共同をひろげる



全労連・MIC・東京地評共催で
ファンド学習交流会 (12/10/9)



地裁前で決意を語る
野中教授と弁護団
(12/秋)



『ファンド規制と労働組合』出版記念シンプ
(13/12/22)



第3回霞が関総行動で終日行動 (13/3/22)



研究者・労働組合が共同し「JSAファンド規制と労働組合研究会」を発足
(12/3/19)

日時／6月17日(火) 開場 18:10

開会 18:30～閉会 20:30(予定)

会場／明治大学リバティホール

(リバティタワー1013教室)

※JR・丸ノ内線「お茶の水駅」下車5分

<主な企画>

- 基調講演(米田貢氏/中央大学教授)
- 悪質ファンド・APFを追い詰めたスラップ訴訟判決報告と意義(徳住弁護士)
- APFを追い詰めた昭和ゴム労組の闘い(高橋弁護士)
- 研究者・団体からの発言
- 映像で見る昭和ゴムの闘い
- 他

<実行委員会団体>

全労連、東京地評、MIC(マスコミ文化情報労組連絡会)、日本私大教連、昭和ゴム争議弁護団、JSAファンド規制と労働組合研究会、明治大学軍縮平和研究所、学問研究と表現の自由を守る会、昭和ゴム労組支援共闘会議、全労連・全国一般本部、同・東京地本(4/25現在、順不同)

